

国土交通省における就職氷河期世代の国家公務員中途採用の方針について

1 国土交通省における採用の全体像

国土交通省においては、国家公務員中途採用者選考試験（就職氷河期世代）を活用し、令和8年度から10年度までの3年間で1年当たり45名の採用を目指す。加えて、既存の経験者採用等の取組も着実に継続する。

2 国土交通省が求める人材像・職種

就職氷河期世代の国家公務員中途採用に当たって国土交通省が求める人材像としては、本申合せの「(就職氷河期世代試験について) 3」の(1)～(3)に掲げるような方に加え、国土交通行政に関する業務を担当することに対する強い意欲及び当該業務の遂行のために必要な基礎的な能力を有する方を求める。

採用後は、国土交通行政に関する定型的な業務を担当する職種をはじめ、適材適所の人事運用を行う。

3 国土交通省における研修等の方針

採用された就職氷河期世代の方が、採用後、公務に円滑に取り組めるよう、当該者の適性や能力等を踏まえ、人事院及び内閣人事局とも連携して、必要な研修を適宜実施することとする。